

第2回 地域密着型デイサービス運営推進会議 報告書

開催日時	平成29年3月9日 14:00～15:30
開催場所	桜町高齢者在宅サービスセンター 2F
参加者	<p>ご利用者家族： 利用者 ご家族 A様（2回目） 利用者 ご家族 B様（初） 利用者 ご家族 D様（初）</p> <p>地域住民代表： 行政書士 C様（緑町）</p> <p>所在地管轄職員： きた地域包括支援センター 職員（以下：包括職員）</p> <p>桜町センター職員： センター長 認知症対応型通所介護管理者（以下：管理者） 事務員</p>
司会進行	認知症対応型通所介護管理者
書記	事務員
<p>【議事録】</p> <p>1. 開会挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員のご紹介。 ・職員紹介 <p>2. 平成28年度 事業報告、平成29年度事業計画（センター長）※添付資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桜町高齢者在宅サービスセンター及び聖ヨハネ会高齢福祉部門事業の取り組みについて報告。 <p>3. 認知症対応型デイサービスについて（管理者）※添付資料</p> <p>① 利用者数、平均年齢、要介護度の報告。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度と比較すると要介護5の利用者が5名から11名に、要介護4の利用者が8名から10名にと介護度の重い方のご利用が増えている。 ・平均年齢も85.5歳と高齢になってきている。 ・平成28年度利用率69.4%、冬場のインフルエンザ罹患や入院者の影響で落込みがある。 ・目標利用率75%まで、利用者を受入れる方向。 <p>② 体力測定の内容見直しについて。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在実施している測定について説明、70歳の平均と照らし合わせたレーダーチャートが示され、測定できないような項目も多い。今後はご利用者様のレベルに合わせた測定内容に変更していくことを検討中。 ・C様・・・平均と比べるよりも、半年前のご本人のデータと比較した成果を知りたいのではないか。 ・B様・・・現実には上がるよりも下がっていくし、出来なくなったことは本人がわかっている。 	

- 今後は認知症に合わせた項目に変更し、報告の方法を検討していくこととする。
- ・D様・・・体重測定の項目について、車いすなので自宅ではなかなか測定出来ない、半年に一度の測定ではなく、月に1度ぐらいの報告があるとよい。
- 毎月測定しているが、変化の少ないご利用者に報告していなかった。
今後は連絡ノートにてお知らせしていきます。

③ ヒヤリハットの報告。

4. 地域における認知症ケア（包括職員）

① 小金井市の「認知症ケアパス」について説明。

地域の認知症の方や家族のために、その時々はどういうサービスが必要か、どこに相談したらよいか、一目でわかるように一覧にした表の小金井市版を作成中である。夏頃には発行の予定。

② 認知症カフェの案内。

5. 意見交換、その他

- ・D様・・・夜の眠りが浅く、ナイトサービスみたいなものがあると助かる。
- ・A様・・・働いているので、夕飯まで出してもらえるような帰りの時間が遅いサービスがあると助かる。
- ・B様・・・日中は外に出ようとするなど落ち着かないので、デイサービス利用で助かっている。
- ・管理者・・・桜町センターでは、ご希望がある時に、夕方 6:50 分頃まで、介護保険外の延長サービスを実施しています。また送迎の順番を遅くするなどの対応も可能ですので、ご相談下さい。

6. 次回開催予定： 2017年9月頃

以下 余白